

# 保育のシゴト

～みんなおいでよ相模原へ！～



# 相模原市の公立保育施設数

認可保育所	22園
認定こども園	2園

令和5年4月1日現在



# 子育て環境の変化

## ○社会状況の変化

少子化・核家族化

## ○子どもを取り巻く生活環境の変化

友達が少ない・遊び場がない

人や自然と直接関わる経験の不足

## ○保護者の子育て環境の変化

子育ての孤立化

不安やストレスの増大

# 保育所等の役割

○子どもの最善の利益の保障

○もっともふさわしい  
生活の場の提供



# 改定された「保育所保育指針」 ～5つの基本的な方向性～

- ①乳児・1歳以上3歳未満児の保育に関すること
- ②幼児教育の積極的な位置づけ
- ③健康及び安全に関すること
- ④保護者・家庭及び地域と連携した子育て支援
- ⑤職員の資質・専門性の向上



# 相模原市における「職員の資質向上」に向けた 研修体系の充実

## 相模原市保育者ステップアップ研修

相模原市の子どもたちのために

保育者が自ら学びを広げ、深め、実践し、振り返りながら

教育・保育の専門性の向上と質を高めていくことを目指します。

そして 自らの夢をふくらませ、夢に向かって挑戦する子ども を

育てていくことを目指して市が主催して取り組む研修です。

# 相模原市 保育士のキャリアステージにおける 人材育成指標（公立保育所）

「子どもの最善の利益を尊重し、自らの人間性と専門性を向上していく保育士」を目指します。

基礎形成期（初任者および概ね2年目～）

向上期（概ね6年目～12年目）

発展期（園運営推進者・中堅以上）

自己実現期（園運営推進者・副園長・園長）

と、それぞれのキャリアステージにおいて、求められる資質や能力の指標を策定しています。



# 子どもの育みたい資質・能力

知識及び  
技能の基礎

思考力や判断力  
表現力等の基礎

学びに向かう  
力・人間性等





# 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

健康な  
心と体

自立心

協同性

社会生活との  
関わり

道徳性・規範意識  
の芽生え

思考力の  
芽生え

自然との関わり・  
生命尊重

数量や図形、標識や  
文字などへの  
関心・感覚

言葉による  
伝え合い

豊かな感性と  
表現

# 子どもの育ち

「おもしろそう」

「かわいい」

「どうしたの？」  
「大丈夫？」

「がんばれ」

「これ、なあに？」

「よし、やってみよう」



# 相模原市幼児教育・保育ガイドライン

～自らの夢をふくらませ、夢に向かって挑戦する子ども～

保護者

地域

これらの中心に  
子どもがいる

保育者

行政





# 主な勤務時間

**7:00**  
出勤

**15:30**  
退勤

**8:30**  
出勤

**17:00**  
退勤

**10:30**  
出勤

**19:00**  
退勤

この他にも  
7:30、9:30  
など園によって  
、様々な勤務時  
間があるよ！



4週に1回、土曜日出  
勤！その時は平日にお  
休みがあるんだよ！！



# 保育園の1日

朝の受け入れ



お迎え



給食



コーナー遊び



お昼寝





# 保育士の仕事

## 保育



## 事務



## 話し合い他



### 園内研修の様子

職員会議やクラスの話し合いは毎月、係や行事の話し合いも年間で日程を決めて行っています。

# 年間行事

4月 5月 9月 10月 12月 3月

入園・進級



春の遠足



運動会



秋の遠足



おたのしみ会



卒園式



☆誕生会(毎月1回)

★七夕、節分、ひなまつり

# 服装と持ち物は？





# 保育教材



# 毎日楽しみ♡給食タイム



# 転勤先はどんなところがあるの？

市役所庁舎内

児童相談所

保育園

すべて子どもの為  
の仕事！！

療育施設

その他関係機関

こども園



## なぜ相模原市の保育士になったの？

- 公務員の保育士だと安定している
- 異動によって様々な経験ができる

## 保育士になって感じていることは？

- 子ども達の成長を感じられる
- 様々な事務の仕事がある
- クラス・子どもによる経験や学びの違い



# 日常の様子



# 日常の様子(季節の遊び)



どろんこ遊び

ゆき遊び



# 保育職場で大切にしたいこと ～保育職場の魅力とは～

- \* 健康な心身・元気なあいさつ
- \* 子どもに寄り添った保育
- \* 一緒に考えていく子育て
- \* 地域との交流（いろいろな人との出会い）
- \* チームワーク（職員同士の支え合い）

